

水系（水分散型）エポキシ樹脂ベース ポリマーセメント型製品

# スカイレジン EPC-T

日本下水道事業団 下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術 及び防食技術指針・同マニュアル（平成14年12月版）／素地調整材（1種）適合品  
社団法人 地域資源循環技術センター 農業集落排水施設のコンクリート防食設計・  
施工の手引き（設計編・施工編）（平成17年9月）防食被覆の品質規格1種適合品

スカイレジン EPC-Tは、水系エポキシ樹脂ベースのポリマーセメント型薄付けタイプ素地調整材です。

1粉／1液構成の2材型材料で、常温硬化型、必要水量を含め完全既調合化してあります。

## 特長

1. 2材（1粉／1液）の水系材料です。
2. 主材／硬化剤を配合した混合スラリーは、適切な流動特性を有し、平滑な調整面を形成します。
3. コンクリートの表面に対し、乾燥状態から湿潤状態まで幅広い条件に施工が可能です。
4. 硬化剤主成分ポリアミンはカチオン性を示します。
5. 界面活性剤を必要としない水系（水分散型）エポキシ樹脂を使用しているため、従来の強制乳化型エポキシエマルジョン型材料に比べ耐水性が飛躍的に向上しています。

## 用途

1. 日本下水道事業団 素地調整材（1種）適合品に基づくエポキシ樹脂被覆工法のポリマーセメントモルタル型素地調整材として用いるための材料です。
2. その他一般の溶剤・無溶剤塗料などのコンクリート下地にも使用できます。

## 施工方法

金鏝及びゴム鏝による塗り付けを原則とします。  
※別途標準施工要領書をご参照下さい。

## 使用上の注意

1. 標準配合の通りで使用下さい。
2. 調合した材料は1回毎に使いきり、追加調合は避けて下さい。
3. 添加水（水道水）を入れる場合は硬化剤の5%以下で使用ください。  
水道水以外の溶剤や既定量以上の水道水を添加しますと物性を低下させます。

## 包装形態及び包装単位

品名	NET	形態
スカイレジンEPC-T 主材	15kg	プラスチックフィルムを積層したプラスチッククロス袋入
スカイレジンEPC-T 硬化剤	5kg	プラスチック缶入

両材合計20kgをもって1セットとして扱います。

## 性状

材 料 名	スカイレジン EPC-T 主 材	スカイレジン EPC-T 硬化剤
外 観 性 状	黒灰色の湿潤感 のある粉体	僅かに黄色味を 帯びた白色乳化液
混 合 比 率 (重量比)	15	5

塗工量	標準	約 1 kg/m <sup>2</sup> ~2kg/m <sup>2</sup> : (0.5mm~1.0mm厚)
	最大	約 4 kg/m <sup>2</sup> : (2.0mm厚)
可 使 時 間	約 2 時間 (23℃)	
混合物の比重	1.82 (23℃) *代表値	
混合物の粘度	175,000mPa・s (23℃) *代表値	
塗 工 間 隔	5℃ : 約 2 日以上	
	20℃ : 約 16 時間以上	
	35℃ : 約 16 時間以上	

## 諸元値

特 性 項 目	特 性 値	日本下水道事業団 素地調整材 (I種) 適合品 規格値
粉体に対する樹脂固形分	11 %	5 %以上
ポリマーセメント比	19 %	15 %以上
水セメント比	50 %	—

## 性能

### ●下水道事業団規格項目

特 性 項 目	特 性 値	日本下水道事業団 素地調整材 (I種) 適合品 規格値	
容 器 の 中 で の 状 態	主材、硬化剤、とも、かき混ぜたとき、塊がなく一様である。	主材、硬化剤、とも、かき混ぜたとき、塊がなく一様なこと。	
混 合 性	定められた調合比率で混合したとき、均質に混合する。	定められた調合比率で混合したとき、均質に混合すること。	
作 業 性	作業に支障がない。	作業に支障がないこと。	
軟 度 変 化	0 %	-15 ~ 15%	
接 着 強 さ	標準養生時	3.9MPa	1.5MPa以上
	低温養生時	2.8MPa	1.5MPa以上
	吸水状態	3.8MPa	1.2MPa以上
耐 ひ び わ れ 性	ひびわれを発生しない。	ひびわれを発生しないこと。	
耐 衝 撃 性	割れ及び剥がれを生じない。	割れ及び剥がれを生じないこと。	
吸 水 量	0.4g	1.0g以下	
耐 久 性	われ、ふくれ及びはがれがない。 接着強さは、2.4MPa	われ、ふくれ及びはがれがなく、 接着強さが、1.5MPa 以上	
エポキシ樹脂の定性	エポキシ樹脂が存在する。	エポキシ樹脂が存在すること。	

当表記載の数値は、日本下水道事業団 下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術 及び防食技術指針・同マニュアル(平成14年12月版) / 素地調整材 (I種) 適合品の品質試験方法に基づき、一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部検査所にて実施した試験結果です。

### ●規格外項目

特 性 項 目	特 性 値
圧 縮 強 さ	37.1N/mm <sup>2</sup> { 378 kgf/cm <sup>2</sup> }
曲 げ 強 さ	11.8N/mm <sup>2</sup> { 120 kgf/cm <sup>2</sup> }

当表記載の数値は、一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部検査所にて実施した試験結果です。

代理店



独創の技術が明日を拓く

**大日化成株式会社**

本 社：☎571-0030 大阪府門真市末広町8番13号  
TEL (06) 6909-6755(代) FAX (06) 6909-6702  
東京支店：☎105-0012 東京都港区芝大門1丁目4番14号  
TEL (03) 3436-3801(代) FAX (03) 3436-3803  
岡山工場：☎709-4312 岡山県勝田郡勝央町黒土115-1  
TEL (0868) 38-5151(代) FAX (0868) 38-3745  
ホームページアドレス <http://www.dainichikasei.co.jp/>

●本パンフレットはリサイクルペーパーを使用しています。

KENE-528D